

## 学校給食栄養価計算システム・仕様書（案）

### 1 履行内容

浦添市立学校給食浦添共同調理場と浦添市立学校給食当山共同調理場で使用する、学校給食栄養価計算システムの有する機能及び保守業務

### 2 システム機能

	機 能 要 件	特記事項（制限事項・代替案等）
	全般共通項目	
1	8訂日本食品標準成分表に基づき、食品の分類、配列、食品番号、全ての栄養素項目、廃棄率を搭載していること。	
2	8訂日本食品標準成分表は2025年版も収載されていること、なおその後も保守の範囲で最新版へ更新すること。	
3	8訂日本食品標準成分表以外の加工食品等が参考としてあらかじめ登録されていること。	
4	日本人の食事摂取基準2025年版に対応していること。	
5	複数の業務処理を円滑に行えるための機能を備えていること。（例：献立作成の途中で、食品マスタを編集できるなど）	
6	沖縄県学校給食会取扱物資食材CSV変換データ登録済みであること。	
7	データ削除処理の際には、確認メッセージにて確認できること。	
	献立管理	
8	献立作成時に料理マスタ登録する、しない選択可能であること。	
9	献立を作成しながら料理マスタを更新、追加登録できること。	
10	料理ごとに作り方が登録できること。	
11	料理の検索は、カナ、ひらがな、漢字で曖昧な検索方法で行えること。	
12	献立作成画面で1料理単位、1食単位の栄養価が確認できること。	
13	献立を1日から任意の期間でコピー、貼り付けできること。その際、料理毎、料理の複数選択等多様な方法で行えること。	
14	任意の日付間で献立の一括入れ替えができること。	
15	献立作成時、料理の順序、材料の順序が容易に変更できること。	
16	人数登録は、複写機能を利用し、容易に編集が可能であること。	
17	月間献立表（保護者用）の印刷が可能なこと。 エクセル出力し、レイアウト変更が可能なこと。	

18	イラスト献立表の作成・印刷が可能なこと。	
19	詳細献立表（アレルギー）の作成・印刷が可能なこと。	
20	月別献立放送資料の入力・印刷可能なこと。	校内放送資料用の様式に日付と献立名を表示し、出力可能なこと
21	給食の記録（日誌）の印刷は、給食人員・栄養価・1日当たりの給食費が出力・印刷ができること。	
栄養管理・その他帳票関係		
22	給与栄養目標は単独調理場・センターの目標を設定・算出できること。	
23	給与栄養量の充足率が、チャートで確認できること。	
24	栄養摂取量表が発行できること。	
25	食糧構成表が発行できること。	
26	食品群別摂取量表が発行できること。	
27	一人分の食費が算出できること。	
28	学校給食栄養報告書が連動し発行できること。（6月・11月）	沖縄県教育委員会 提出用
29	特定定期報告書が連動し発行できること。（年1回）	南部保健所保健所 提出用
30	県産農水産物利用状況調査表（1年分）入力・印刷が可能なこと	沖縄県農林水産部 流通・加工推進課 提出用
県・市・学校 衛生管理・関連帳票		
31	検食簿（各学校用・センター用）・印刷可能なこと。	
32	原材料検収・保存記録簿が印刷可能なこと。	
33	保存食の廃棄簿（原材料・調理済み）が印刷可能なこと。	
34	月別残量記録表が印刷可能なこと。献立連動。	
食数管理		
35	学校別・クラス別の食数入力可能なこと。	
36	食数入力画面にて学校一覧表が表示可能なこと。合計食数が確認できること。	
37	釜割等分が可能なこと。	

	発注管理（注文書）	
38	注文書は（小・中）の総量表示と合計が表示できること。	
39	食品別に発注単位と発注単位係数を設定できること。	
40	精米計画書、ご飯及びパンの注文書が様式に合わせて出力できること。	
41	注文書へ釜割等分表示ができること。	
42	注文書は単独調理場、センター別のレイアウトに対応できること。	
	保守管理・その他	
43	システムに何らかの障害が生じた場合、給食管理業務に支障を来たさない最短の時間で障害要因の特定、修復等を行うことができること。	
44	栄養士資格者による指導、サポートが可能であること。	新任者着任時の対応は、前任者からの引継およびマニュアル使用を基本とする。
45	給食システム専任従事者のサポートが整っていること。	
46	沖縄県内の給食システム導入実績があり現在も保守管理を現場にて行えること。	
47	法改正等、プログラムの変更追加の必要が生じた場合、保守料金の範囲で対応できること。	
48	システムの処理に伴い、著作権その他の権利が生じた時の入力データは使用者に移転すること。	

※仕様書に記載の無い要件に関しては、協議によって定めること。